



株式会社デルソレ

第**59**期 決算報告 **2023**
2022年4月1日～2023年3月31日



食と食の文化を通じて、お客様に満足と幸せを提供します ～ “おいしい” で世界をつなぐ ～

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび代表取締役CEOに大河原毅（重任）ならびに代表取締役社長に大河原泰（新任）がそれぞれ選任され就任いたしました。新体制のもと全社員一致団結して社業発展のため専心努力いたす所存でございますので尚一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、第59期決算報告をお手元にお届けするにあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況から回復の兆しが見られたものの、原材料・資源価格の高騰、円安進行による物価上昇、緊迫した国際情勢の長期化に伴い、依然として予断を許さない状況が続いており、今後の景気後退懸念にも注視していく必要があります。

このような経営環境の中で、当社は経営理念としている「食と食の文化を通じてお客様に満足と幸せを提供することを一貫して追い求め、「食の安全・安心」を第一に掲げて、「“おいしい” で世界をつなぐ」をミッションに、業績の向上と財務体質の改善を図り、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は168億9千3百万円（前期比9.3%増）、営業利益は4億1千7百万円（同22.4%減）、経常利益は5億1千5百万円（同48.3%減）となりました。固定資産の減損損失を計上したこと等により、当期純利益は3億2百万円（同52.8%減）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2023年6月
株式会社デルソーレ
代表取締役CEO 大河原 毅



代表取締役CEO 大河原 毅

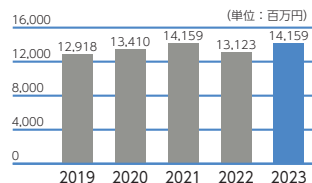


代表取締役社長 大河原 泰

事業別の概況

○ 食品事業

食品事業（売上高）



食品事業におきましては、外食業界等を主要取引先とする業務用分野で回復基調にはあるものの、食品スーパー・生協等の一般家庭用分野では、急激な価格転嫁が消費マインドの変化を招くこととなりました。このような状況の中、当社では、コロナ禍により希薄になりがちであった顧客や取引先との関係強化をはじめとした販売戦略の再構築に取り組むとともに、デジタルからリアルまで“デルソーレ”を体験していただける各種プロモーション活動を展開してまいりました。

具体的には、原材料価格の高騰を背景とした販売価格の改定等を実施したほか、スーパー惣菜・ベーカリー市場への提案強化、家庭用冷凍ピザの新商品発売等により、引き続き積極的に家庭用市場の開拓を進めてまいりました。また、プロモーション活動につ

いては、世界のパンで「HITOTEMA KITCHEN」として、ナン・ピタ・フォカッチャ・トルティーヤといった世界の“おいしい”パンを各国料理にアレンジするプロジェクトをSNSマーケティング等により展開するとともに、アンテナショップ「デルソーレ®SHOP」でも提供、リアル体験していただくことで、多様なチャネルを活用した施策を実施してまいりました。

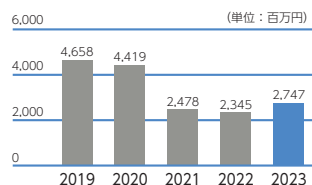
加えて、北欧リトアニアの海外パートナー企業との連携を深め、ヨーロッパの本格的な冷凍パンの輸入販売を強化するとともに、アメリカ産冷凍チーズの販売にも積極的に取り組んでまいりました。また輸出販売については、香港を中心に引き合いが増加しており、円安を追い風に取引を加速させることで、海外市場の開拓にも努めております。

一方、製造部門ならびに販売管理面では、生産設備の拡充および生産体制の改革をはじめとして、売上規模に見合った在庫水準の適正化や物流効率化等への取り組みを進めてまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は141億5千9百万円（前期比7.9%増）、セグメント利益は11億1千2百万円（同29.3%減）となりました。

○ 外食事業

外食事業（売上高）



外食事業におきましては、新型コロナ対策方針の変更に伴う、段階的な経済活動の再開による景気回復の動きが期待される一方、原材料価格高騰等によるコストアップならびに消費行動の非接触化等をはじめとしたアフターコロナへの対応も求められ、依然として厳しい経営環境が続いております。このような状況の中、当社は引き続き、人員配置の最適化、在庫管理の適正化、メニュー価格の改定等、徹底した収益コントロールに取り組むとともに、来客状況の回復に合わせて各種営業施策を実施してまいりました。また、コロナ禍がもたらしたライフスタイルの変化に対応して、テイクアウトブランドへの選択と集中を強化することにより、高級串焼・鶏惣菜ブランドの「京鳥」と鯛焼きブランドの「おめで鯛焼き本舗」を外食事業の成長ドライバーとして位置づけ、6月に

東京都中央区で「京鳥松屋銀座店」、10月に東京都新宿区で「京鳥小田急新宿店」、11月に千葉県千葉市で「おめで鯛焼き本舗千葉C-one店」、2月に広島県広島市で「おめで鯛焼き本舗ekie広島店」、3月に岡山県岡山市で同県初の出店となる「京鳥さんすて岡山店」を出店いたしました。

一方、早期業績回復を目的とした不採算店舗の閉店を積極的に進め、居酒屋・レストラン業態では「一番どり」3店舗、「ポポラママ」1店舗の計4店舗を閉店するとともに、デリバリー業態では「上海エクスプレス」6店舗を閉店しました。

この結果、当事業年度の売上高は27億4千7百万円（前期比17.1%増）、セグメント損失は1億8百万円（前期はセグメント利益59百万円）となりました。

食品事業

■マーケティング活動

楽しい食文化や食体験を通して食のバリエーションを提供し、食卓を豊かにするために、ピザ、ナン・ピタ・フォカッチャ・トルティーヤといった「世界のパン」をWEB、YouTube、SNS、店頭、ECといった多様なチャネルから情報を発信し、さらなる市場の拡大を目指しています。

アウトドア好きに！



「後片付けが大変」！？
「パターン化している」？

キャンプ飯レシピサイト
「ソトレシピ」や
人気のYouTuberサイトで
「トルティーヤ」「ピタパン」
を使ったキャンプ飯を紹介。

7/6 ナンの日！



「ナン」をカレーだけでなく
お酒の“おつまみ”として楽しめる
簡単「鯖缶スパイスカレー」をご紹介します！

カレー好きに！

11/20 ピザの日！



Martタイアップで
『手作りピザ親子体験』を開催。
食育体験を通じた
ピザ作りの楽しさと
貴重な親子の時間を演出。



共働き世帯を
応援！



食品事業

■市販用商品のご案内

“60周年記念”新商品

世界の“おいしい”をお届けする「ピザのパイオニア デルソーレ」が創立60周年を記念した第1弾新商品。それが“高温窯焼き本格クラスト THE PIZZA”です！

ピザのパイオニアが60年にわたって培ってきた技術・ノウハウを結集し、低温長時間熟成によって、手作り感のある本格クラストの開発に成功しました。



王道の「マルゲリータ」とトレンドの「ピスタチオ」の2種の味をご用意いたしました。

==== 高温窯焼き本格クラストとは

- ★ 本場ナポリ風の“外はパリッ・中はモチッ”とした食感 ★
- ★ 手のばし成型したような“適度に不均一な見た目” ★
- ★ 高温窯で焼成した“明暗”がはっきりした焼き色 ★

外食事業

■フランチャイズオーナー様大募集！

「おめで鯛焼き本舗」ブランドの全国展開に向け、フランチャイズ・システムの活性化を目指し、新規加盟店オーナー様の募集活動を行なっております。本年も東京ビッグサイトにおいて「日経フランチャイズショー2023」が開催され、当社も出展いたしました。今年は感染症拡大防止の規制が緩和され、前年比133%の23,644名が、特に地方から多くの方々が来場されました。ビジネスチャンスを狙うオーナー様から多くのお問い合わせをいただき、また、様々なメディアでも取り上げられているヒット商品「お好み鯛焼き」や新商品「広島風お好み鯛焼き」を試食された多くのご来場者様がその味に興味を持たれ、好感触を得ることができました。



「日経フランチャイズショー2023」
2023/3/1～3（東京都江東区）

■新店舗のご案内

11/7
OPEN

おめで鯛焼き本舗
千葉C・one店
(千葉県千葉市)



2/7
OPEN

おめで鯛焼き本舗
ekie広島店
(広島県広島市)



3/13
OPEN

京鳥
さんすて岡山店
(岡山県岡山市)



■テイクアウトブランド催事出店



日本のプロ農業者が集い、「子どもと農業をつなぐ架け橋」として都会の子どもたちに元気なニッポン農業を発信する“農と食の体験参加型イベント”「Farm Love withファーマーズ&キッズフェスタ2022」が開催されました。当社は「おめで鯛焼き本舗」を出店し、参加された方々に食の魅力を発信することができました。

「Farm Love withファーマーズ&キッズフェスタ2022」
2022/11/12～13（東京都千代田区）

海外パートナー

■北欧リトアニアのパートナー・Mantinga社と共に冷凍パンビジネスを拡大

当社の冷凍パン輸入ビジネスは引き続き昨年実績を上回る成長を続けております。昨年は冷凍クロワッサン(生地)などの新商品が都内スーパーやベーカリー等で定番採用されるなど新規開拓にも成功しました。現在はコロナ禍で敷かれていた様々な制限や規制の緩和に伴い国内市場は活性化しつつあり、海外からのインバウンド需要も予測されております。今後はホテルやレストランといったユーザー様とのお取引拡大も期待されます。2023年は

Mantinga社の定期的な来日スケジュールも組み込み、各展示会への共同参加に加え、お取引先様とは戦略的な関係構築を目指すべく直接商談を積極的に展開していく計画です。引き続きMantinga社とは一丸となって製品の安全基準と品質管理の徹底向上に努め、お客様にヨーロッパ本格派冷凍パンの魅力とおいしさをお届けしてまいります。



「FOODEX JAPAN 2023」
リトアニアブース
2023/3/7~10 (東京都江東区)



「スーパーマーケットトレードショー2023」
マンティンガ/リトアニア商品コーナー
2023/2/15~17 (千葉県千葉市)

CSR

当社は、事業活動を通じて社会・環境や経済・生活に係る課題解決に取り組んでおります。そして、社会的価値と経済的価値を同時に実現することを目指すことによって、持続可能な成長への原動力を得ています。また、そのためには、当社単独の力だけではなく、同じ志を持つパートナー企業との協業や従業員一人ひとりとの共感の小波が大きくなるとなっていくようなネットワークを育てていくことが不可欠であると考えております。それが当社のCSR経営であり、サステナビリティを実現する事業活動です。

■ 「忘れな草プロジェクト」 東京にて3年ぶりに開催！



「忘れな草プロジェクト」では、当社が参画する社会貢献活動「ほのぼの運動」の一つとして、東北の農業高校生が育てた忘れな草の苗を街頭や国際親善イベント会場で手渡し、この活動の再開を心待ちにされてきた皆さまとともに、2011年の東日本大震災で被災された方々の想いに寄り添い、支援をするための募金活動に取り組みました。

「アイラブアイルランド・フェスティバル 2023」
2023/3/11～12（東京都渋谷区）

■ 「八雲町×上智大学 域学交流プログラム」 北海道八雲町

「域学交流プログラム」では、当社の農場型レストラン「ハーベスター八雲」を有する北海道八雲町と世界に貢献できる人材育成を目指す上智大学との懸け橋を担い、「SDGsを踏まえた八雲町の発展と社会への貢献」をテーマにした産業振興・担い手対策・再生可能エネルギーの活用、さらにはウクライナ避難民の受け入れなど、持続可能なまちづくりと人材育成の支援に取り組みました。



八雲中学校にて（北海道二海郡）
2022/11/2



上智大学のウクライナ留学生の皆さんとともに
— ハーベスター八雲にて —

財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位: 千円、千円未満は切捨て)

	第59期期末 (2023.3.31現在)	第58期期末 (2022.3.31現在)
(資産の部)		
流動資産	6,005,546	5,189,006
固定資産	5,024,111	5,440,672
有形固定資産	3,573,746	4,099,812
無形固定資産	10,106	49,137
投資その他の資産	1,440,258	1,291,722
資産合計	11,029,657	10,629,678
(負債の部)		
流動負債	3,574,351	2,532,398
固定負債	1,373,502	2,130,657
負債合計	4,947,853	4,663,055
(純資産の部)		
株主資本	6,060,685	5,954,373
評価・換算差額等	21,118	12,249
純資産合計	6,081,804	5,966,622
負債純資産合計	11,029,657	10,629,678

損益計算書 (要旨)

(単位: 千円、千円未満は切捨て)

	第59期 (2022.4.1~ 2023.3.31)	第58期 (2021.4.1~ 2022.3.31)
売上高	16,893,408	15,458,153
売上原価	10,686,330	9,285,992
売上総利益	6,207,078	6,172,161
販売費及び一般管理費	5,789,262	5,633,527
営業利益	417,816	538,633
営業外収益	113,498	479,622
営業外費用	15,330	19,425
経常利益	515,984	998,830
特別利益	7,055	—
特別損失	209,223	7,222
税引前当期純利益	313,816	991,608
法人税、住民税及び事業税	152,107	298,349
法人税等調整額	△141,265	51,566
当期純利益	302,973	641,692

キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 千円、千円未満は切捨て)

	第59期 (2022.4.1~ 2023.3.31)	第58期 (2021.4.1~ 2022.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	395,517	1,637,998
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,116	△343,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,666	△671,073
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	51,734	623,228
現金及び現金同等物の期首残高	1,597,615	974,387
現金及び現金同等物の期末残高	1,649,350	1,597,615

株式の状況 (2023年3月31日 現在)

株式の状況

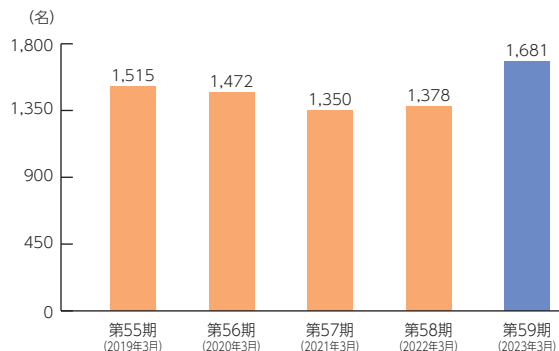
- 発行可能株式総数…………… 14,000,000株
- 発行済株式の総数…………… 9,105,290株
(自己株式200,192株を含む。)
- 株 主 数…………… 1,681名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大河原 愛 子	2,288,000	25.69
大河原 毅	1,534,250	17.23
PT INDOFOOD CBP SUKS ES MAKMUR TBK	900,000	10.11
株式会社ミツウロコグループ ホールディングス	300,000	3.37
マリンフード株式会社	264,800	2.97
株式会社ニチレイフーズ	255,000	2.86
株式会社三菱UFJ銀行	215,000	2.41
株式会社商工組合中央金庫	200,000	2.25
日清製粉株式会社	180,000	2.02
和 田 隆 介	155,300	1.74

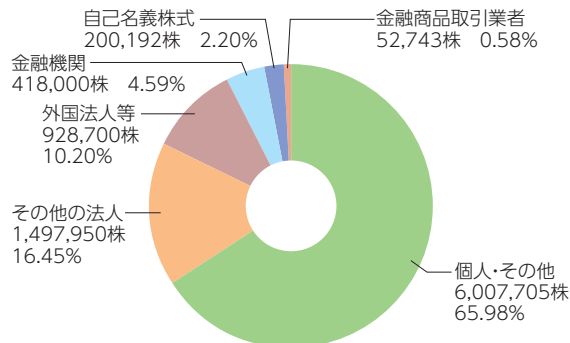
- 1、当社は、自己株式を200,192株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
- 2、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主数推移

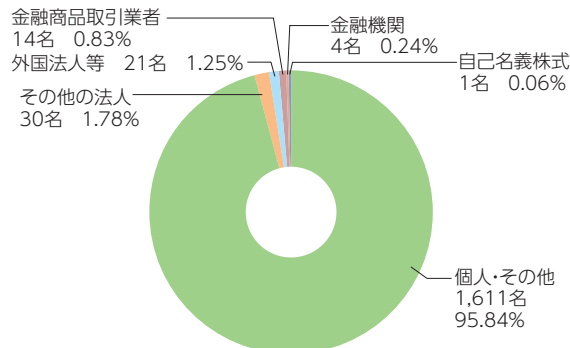


株式分布状況

株式数別



所有者数別



会社概要

会社概要 (2023年3月31日現在)

設立 1964年 (昭和39年) 11月19日
資本金 9億2,293万円
主な事業内容 食料品の製造・加工および販売、外食産業、その他
従業員数 262名

役員 (2023年6月28日現在)

代表取締役CEO	大河原 毅
代表取締役社長	大河原 泰
取締役	アーネスト M. 比嘉
取締役	森山 敏治
取締役	印部 修一
取締役	三枝 広幸
取締役	武長 栄治
取締役 (社外取締役)	遠藤 貢
監査役 (社外監査役)	金原 俊一郎
監査役	高柳 泉
監査役 (社外監査役)	山田 勝重



ホームページのご案内

<https://www.del-sole.co.jp>

当社に関する最新情報等をお伝えしております。
ぜひ、ご覧ください。



「デルソーレSHOP」オンラインショップのご案内

<https://ec.del-sole.co.jp>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主 確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711（フリーダイヤル）
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告方法	電子公告により当社ホームページ（ https://www.del-sole.co.jp ）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社デルソレ

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目4番10号TFTビル西館7階
TEL 03 (6736) 5678 (代表) FAX 03 (6736) 5751
<https://www.del-sole.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

